

10月1日から  
新サービス開始!!

証明書コンビニ交付



オープニングセレモニーの様子

市は、住民基本台帳カード(住基カード)を使った証明書のコンビニ交付サービスを、10月1日から開始しました。旭町のコンビニで開かれたオープニングセレモニーでは、小川市長や林市議会議長ら関係者によるテープカットなども行われ、サービス開始を祝いました。このサービスは県内初の取り組みで、利用できるのは、サークルKサンクス、セブンイレブン、ローソンの各店舗。12月中旬からは、ファミリーマートでも利用可能となります。利用は簡単。マルチコピー機に住基カードをセットして、タッチパネルの指示

に従うだけで、偽造・改ざん防止された証明書が交付されます。利用時間は、午前6時30分から午後11時まで(年末年始を除く)。受け取ることができる証明書は、住民票の写し、印鑑登録証明書、税証明書(各250円)、戸籍証明書(450円)、戸籍附票の写し(250円)の5種類です。休日・夜間も利用でき、便利で手軽な証明書コンビニ交付サービス。お気軽にご利用ください。



マルチコピー機



交付セレモニーの様子

ご当地ナンバープレート

俳人・松尾芭蕉や奥の細道むすびの地をデザインした原動機付自転車の新課税標識(ご当地ナンバープレート)。交付開始となった10月1日、市役所1階ロビーで交付セレモニーが行われました。セレモニーで、小川市長は「ご当地ナンバープレートで地元への愛着を深め、市をアピールしてほしい。」とあいさつ。その後、受け取りに訪れた市民らに、真新しいプレートを手渡しました。



「おがっきい」を  
大垣おもてなし隊長に任命

市マスコットキャラクター「おがっきい」が、大垣の魅力を市内外にPRする「大垣おもてなし隊長」に任命され、10月6日の「日本どまんなか城下町フォーラム」会場内において、任命式が行われました。式典では、石田三成に扮した武将姿の小川市長から「大垣おもてなし隊長」の名刺が、タレントの南明奈さんからはタスキが、「おがっきい」へと手渡されました。



「大垣おもてなし隊長」の任命を受け、にっこり笑顔の「おがっきい」

この後、「おがっきい」は「大垣の魅力を全国に発信していくため、一生懸命がんばるよ!」と司会者を通じてコメント。もらったばかりの名刺を来場者に配り、大垣のPRに努めていました。

ゆるキャラグランプリ2013

1日1票の投票を  
お願いします

「おがっきい」は、インターネット投票で日本一を決める「ゆるキャラグランプリ2013」にエントリー中。投票は11月8日まで。投票期間中は、パソコンや携帯電話の投票サイトから、1日1票投票できます。上位入賞をめざす「おがっきい」の応援を、よろしく願います。



かがやき婚活事業について

大垣市長 小川 敏



市長の  
かがやき婚活

全国的に少子化が進んでいます。こうしたなか大垣市は、子どもがたくさん生まれ、健やかに育ち、安心して子育てができる「子育て日本一のまち」を進めています。しかし、晩婚化や結婚への意識の多様化などに伴い、子育ての前提となる「結婚」が、他都市同様、伸び悩んでいます。自由恋愛の時代と言われながら、案外、若い世代の人は出会いの機会が少ないのでは、と私は考えています。このため、大垣市では子育て支援計画の一環として、結婚を希望する独身男女の出会いの場を提供する「かがやき婚活事業」を、平成22年度から実施しています。「水都おおがき縁むすび」と題して、立食パーティーや街コンなどさまざまなスタイルで、独身男女に出会いの場を提供してきました。これまでの参加者は2261人。成立カップルは101組で、めでたくゴールインして夫婦となり、お子さんが生まれたカップルもみえます。今年度は新たに、県内外の女性と市内の男性が出会う婚活バスツアー「奥の細道縁むすび出会い婚」を11月に開催。12月にはクリスマス、来年2月にはバレンタインにちなんだ婚活パーティーも開催予定です。「結婚」や「家族」に対する考え方は、時代とともに変わるとは思いますが、夫婦の絆、親子の絆、家族の絆は、日本の美徳であると私は考えています。多くの方に、素敵なパートナーを見つけ、大垣に住み、幸せな家庭をつくってほしいと切に願っています。そして、子どもを産み、育てることの喜びをもっと知ってもらいたいと思っています。

